

社内のインターネット通信が 遅いと感じたことはありませんか？

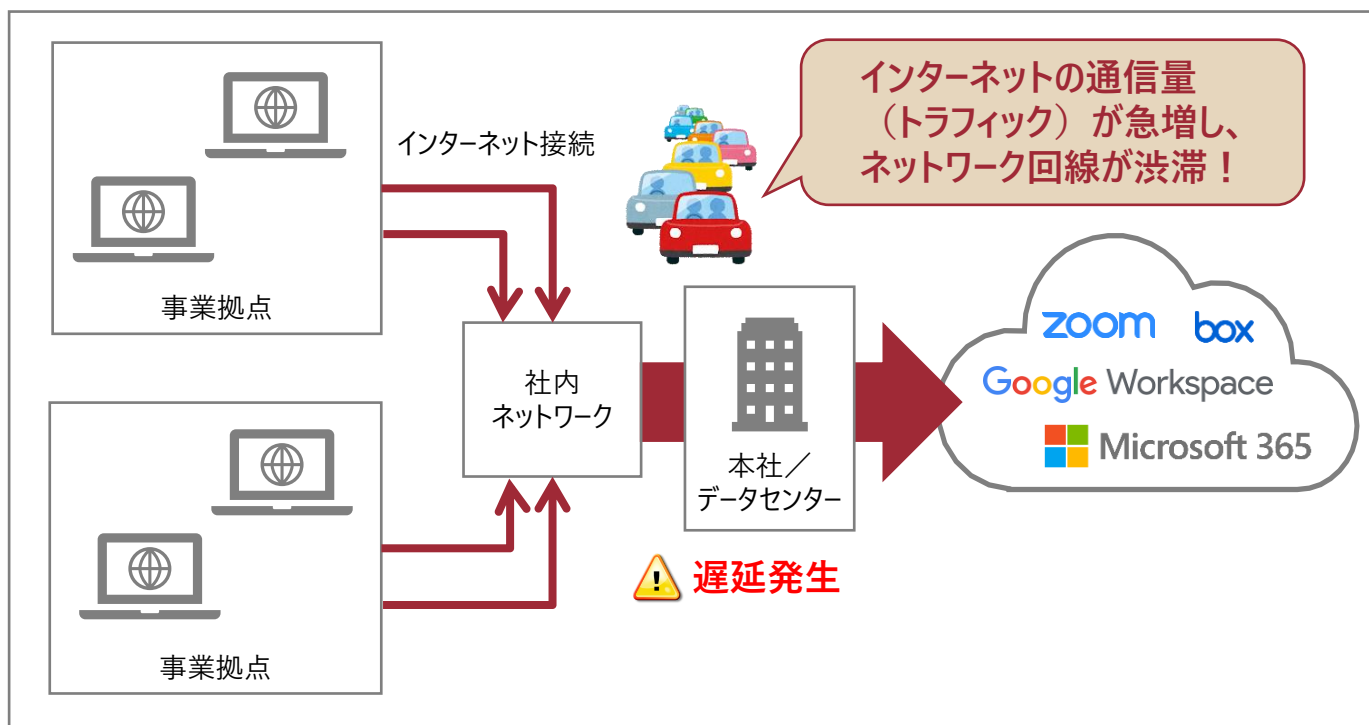
Web会議が途切れる・・・

Webアプリケーションに繋がらない・・・

Webサイトの表示が遅い・・・

そのお悩み、SD-WANで解決します！

社内システムのクラウド化やWeb会議の活用に伴い、見えない世界でこのようなことが起きています。



SD-WANで解決！

SD-WAN（Software Defined Wide Area Network）は、ソフトウェアによって仮想的なネットワークを作る技術・コンセプトの総称です。

SD-WAN導入で実現できること

ネットワーク構成
変更の負担軽減

通信品質の最適化

トラフィックの可視化／管理

これまでの対応

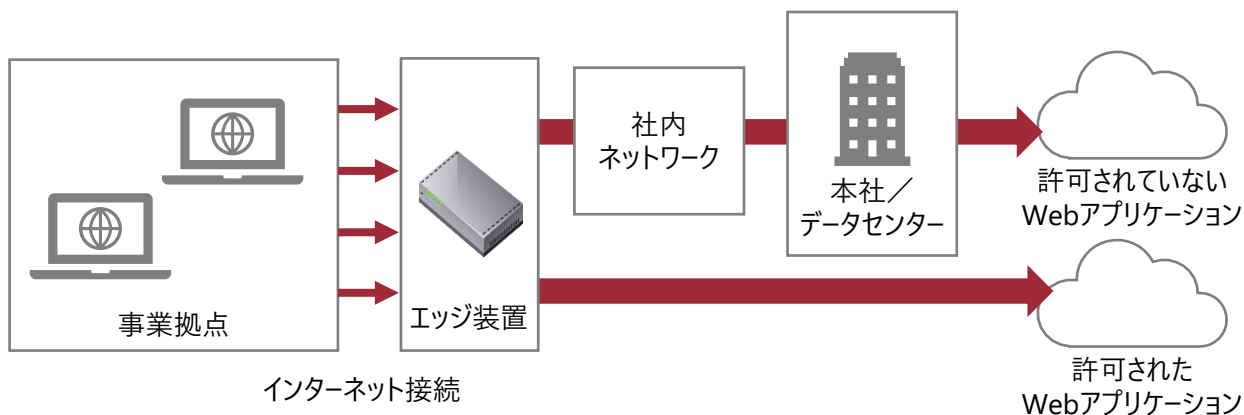
ネットワーク回線の変更

機器のアップグレード

ネットワーク回線を追加・変更したり、ネットワーク機器をアップグレードしたりすることによって対応していましたが、大掛かりな変更となると時間やコストがかかります。

『インターネットブレイクアウト』

お客様の指定したアプリケーション向けの通信（トラフィック）を、エッジ装置から直接インターネットへ接続することにより、企業ネットワークへの過剰なトラフィック集中を防止します。ネットワーク回線等の大幅な変更が不要であるため、帯域増速にかけていたネットワークコストを削減することができます。



Point !

- ☐ エッジ装置の設定変更はユーザーにて可能
- ☐ エッジ装置を通じて拠点ごとの通信状態やアクセス回線の品質など、ネットワーク状態を確認、把握することができる
- ☐ 拠点の追加や移転に伴うネットワーク設定作業の負担を軽減